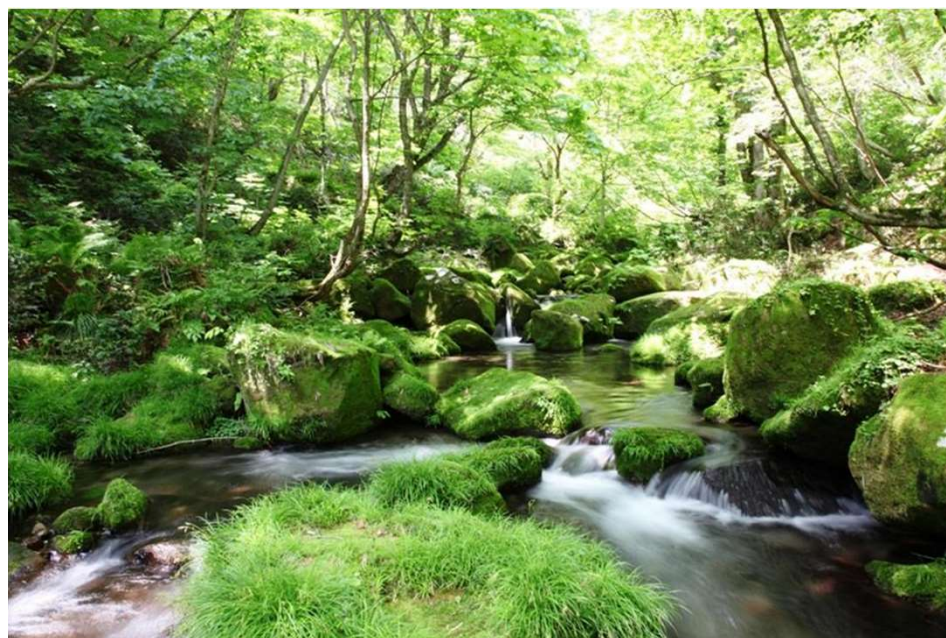


# 『Nature-Positiveビジネスへの挑戦』 ＝水源涵養活動からの取り組み＝



各地の「天然水の森」に生息する動植物



2022年2月10日(木)  
サントリーホールディングス(株)  
サステナビリティ推進部長  
北村暢康

# サントリーグループの理念体系

SUNTORY

考え方、(会社の)有り様からも、水と縁の深い会社です。



我々の企業理念には、  
人(社会)と自然環境とともに成長するという  
意思が込められている

企業理念の追求そのものが  
サントリーのサステナビリティ経営

サントリーグループの約束

## 水と生きる

水とともに生きる  
自然との共生

社会にとっての  
水となりたい  
社会との共生

水のように  
自在でしなやかに  
社員への思い

## サントリーのオリジンは“水”

- ・良質な水を求めて工場立地にこだわる
- ・良質な水は製品にとっても重要



# 企業理念に根差した サントリーグループのサステナビリティ経営

SUNTORY

## サステナビリティ・ビジョン

「人と自然と響きあう」  
社会の実現



## 2030年環境目標

### 水

工場節水

**35%削減**  
※基準年 2015年

水源涵養

**半数の**自社工場で  
**100%還元**

原料生産

**重要原料**の  
水使用効率を改善

水の啓発

**100万人**

### プラスチック

**リサイクル素材or植物由来素材  
100%に切り替え、新たな  
化石由来原料の使用ゼロを実現**



### CO<sub>2</sub> (GHG)

自社排出

**50%削減**

バリューチェーン全体

**30%削減**

※基準年 2019年



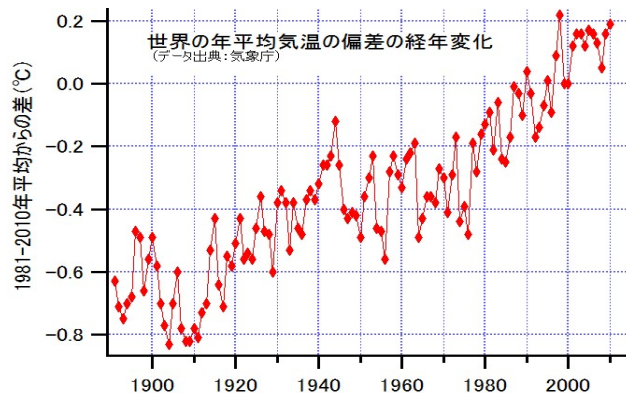
# CO<sub>2</sub>と水の課題性の違い

SUNTORY

CO<sub>2</sub>は排出削減が地域に寄らず全球共通の課題であるが、  
水は地域でストレス状況が異なり、水課題も多様である

## 【CO<sub>2</sub>】

- 物理的・地理的に濃淡の差はない  
→全球的に“削減”という  
世界共通の目標が存在



## 【水】

- 地域ごとに課題が異なる



干ばつ

洪水

水質汚染



“WATER IS LOCAL”  
= 水はローカルな循環資源

水テーマの課題解決は、ローカルかつハンズ・オンな取組みが不可欠

# 水のサステナビリティの考え方

SUNTORY

## サントリーグループ「水理念」

2017年1月制定

水はグループにとって最も重要な原料であり、かつ、貴重な共有資源です。環境基本方針の最上位に掲げる「水のサステナビリティの実現」に向けて、次の理念をグループ全体で共有し、ステークホルダーの期待に応えていきます。

### 1. 水循環を知る

使用する水の循環について科学的アプローチに従って流域を調べ、理解を深めます。

### 2. 大切に使う

水の3R活動を通じて節水に努め、浄化した水は自然に還し、環境インパクトを軽減します。

### 3. 水源を守る

サステナブルな未来を実現していくため、ステークホルダーと協力しながら使用する水の水源保全に努めます。

### 4. 地域社会と共に取組む

社会が豊かになるように、水課題の解決への貢献を通じて地域コミュニティを支援します。

## 理念の実践(取組み)の概念図



基幹事業として、『水を育む森』に向き合う

# サントリー「天然水の森」活動(2003年～) **SUNTORY**

**工場で汲み上げている地下水(天然水)の2倍以上の水を涵養すべく  
 土壌保全型の環境林整備を行っている**

水循環のイメージ



全国21箇所 約1万2千ha

2019年6月時点

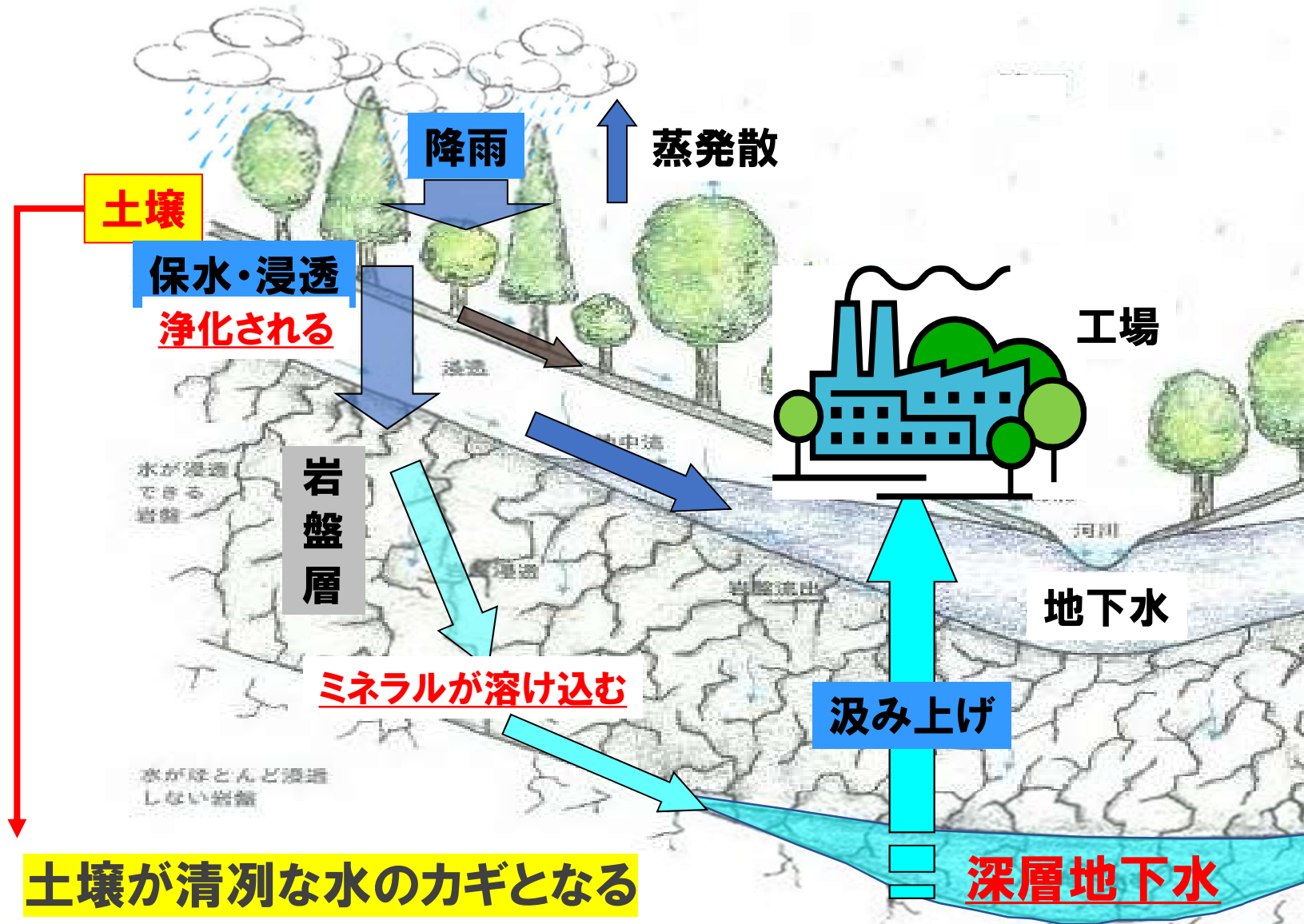


## <整備目標>

- ◇ **高い水源涵養機能**を持った森林
- ◇ **生物多様性に富んだ**森林
- ◇ **洪水・土砂災害などに強い**森林
- ◇ **CO2の吸収力の高い**森林
- ◇ **豊かな自然と触れ合える美しい**森林



# そもそも地下水は、どうやって育まれるの？ **SUNTORY**



# 豊かな水を育むには「ふかふかの土」が大事



暗い森を間伐することで、下草が生え、  
たくさんの生きものたちが育まれる。

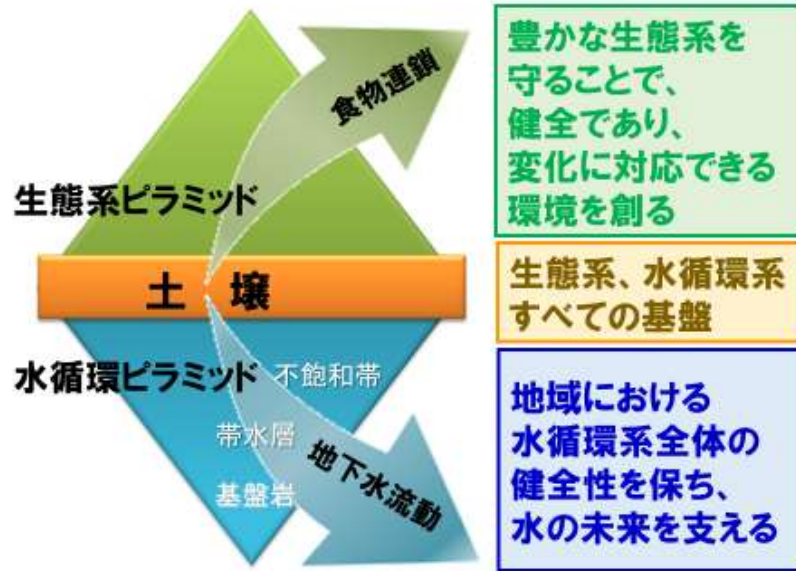
多様な生態系ピラミッドを再生することで、  
土壌が「ふかふかの土」になり、  
豊かな水を育むことに繋がる。



# 水源涵養活動の要諦

SUNTORY

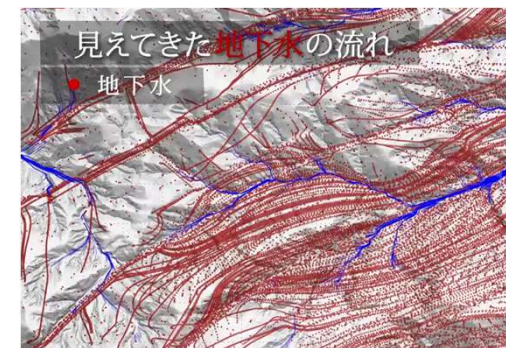
## 地下水と生態系の保全を両立



## ● 植生の再生をはじめとした生態系保全



## ● 健全な水循環の保全



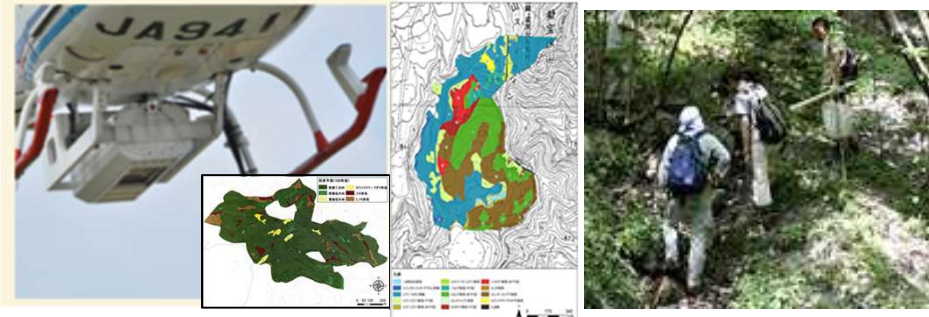
科学的アプローチと徹底したフィールド・ワークで推進

# 生態系保全への取り組み

SUNTORY

## 《植生の回復・再生》

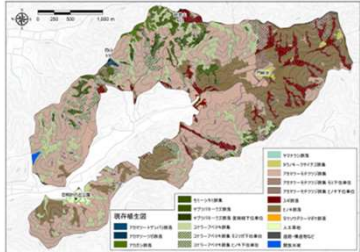
### ●レーザー航測や現地での実測調査



### ●50-100年先の森のビジョンを設定

#### ◆基礎情報 - 現存植生 -

- アカマツ・モリツツシ群落が優占し、各所にコナラ・アハミ群落が成立する。
- 人工林は一部に集中する。
- 高標高域には自然林に合ったつつしある間伐林（モニイ三群落、アカカシ群落）が分布する。



#### ◆30-50年後の目標植生と整備方針

森林タイプ	森林名	30年後の目標	整備方針	備考	主な実施機関
現存植生	アカマツ	現存	現存	維持管理	国、兵庫県、林研
	コナラ	現存	現存	維持管理	国、兵庫県、林研
	モリツツシ	現存	現存	維持管理	国、兵庫県、林研
人工林	アカマツ	伐採	伐採	自然林化	国、兵庫県、林研
	モリツツシ	伐採	伐採	自然林化	国、兵庫県、林研
間伐林	アカマツ	伐採	伐採	自然林化	国、兵庫県、林研
	モリツツシ	伐採	伐採	自然林化	国、兵庫県、林研
植生回復	アカマツ	植生回復	植生回復	植生回復	国、兵庫県、林研
	モリツツシ	植生回復	植生回復	植生回復	国、兵庫県、林研
植生回復	アカマツ	植生回復	植生回復	植生回復	国、兵庫県、林研
	モリツツシ	植生回復	植生回復	植生回復	国、兵庫県、林研

### ●地元樹種のDNAに拘った植生配慮



## 《野鳥を起点とした生態系保全》

### ●ワシ・タカプロジェクト

「生態系ピラミッド」の頂点＝猛禽類が子育てできる豊かな森づくりを目指した活動



### ●愛鳥活動



# 健全な水循環を目指して

SUNTORY

- 『サントリー水科学研究所』の  
所員らによる現地での水文調査



- フィールドワークからのデータも活用した地下水の  
シミュレーションモデル

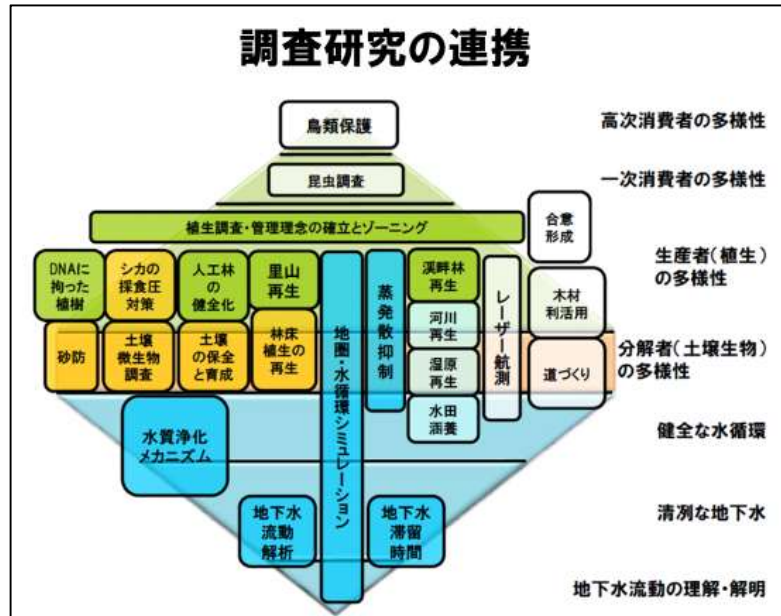
映像あり



4

# 科学的アプローチの源 = 行政・大学・NPOなど組織の壁を越えた『知の結集』=

SUNTORY



多彩な分野の専門家と共に

## ●天然水の森フォーラム

様々な分野の専門家の方々をお招きし、最新の知見や今後の活動方針などを共有



以上